

防災行政無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）（※）を用いた訓練で、養老町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

1 訓練実施日時 8月29日(水) 11時ごろ

2 訓練で行う放送内容

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線	町内に設置してある防災行政無線(防災ラジオ・戸別受信機も含む)から、一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 上りチャイム + 「これは、Ｊアラートのテストです。」×3 + 「こちらは、こうほうようろうです。」 + 下りチャイム



(※) Ｊアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

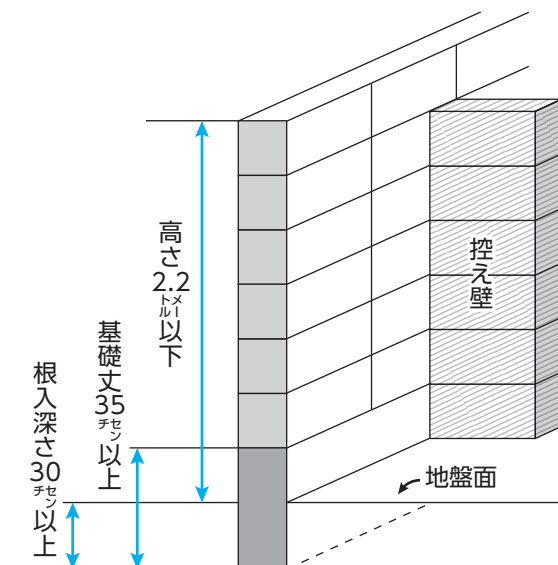
問 総務課 ☎32-1101

お宅のブロック塀は大丈夫ですか？

6月18日に大阪府北部で発生した地震では、小学生が倒れたブロック塀の下敷きになって亡くなりました。平成28年4月に発生した熊本地震など、過去に発生した地震においてもブロック塀の倒壊により、多数の死傷者が出ています。

正しく施工されていないブロック塀や、老朽化したブロック塀は、地震時に倒壊して、通行人に危害を及ぼすおそれがあるだけでなく、避難・救援活動の妨げになる可能性がありますので、日ごろから所有者の責任による適切な管理が必要です。

補強コンクリートブロック塀のイメージ図



☑ 主なチェックポイント

気になる点が一つでもあれば、**建築士**などの専門家に相談しましょう。

- ☐ 塀の高さは、地盤面から2.2メートル以下（ブロック10段程度）ですか？
- ☐ 塀の長さ3.4メートル（ブロック8個程度）以下ごとに控え壁（ひかえかべ）がありますか？（塀の高さが1.2メートル以下の場合は控え壁がなくてもよい。）
- ☐ 鉄筋が、縦横とも80センチメートル以下の間隔に入っていますか？
- ☐ 塀が傾いていたり、ひび割れていたりしていませんか？

相談先 岐阜県岐阜・西濃建築事務所 ☎0584-73-1111(内線384,387)